

20221116

前期中間試験対策問題

第1回（鷹取）



菊花壇「大作り」（新宿御苑）

<今回の範囲>

・地理 教科書 pp.235-284

・歴史 教科書 pp.98-103

I. 次の会話文と地図を見て、あとの問いに答えなさい。

地図

美紀：あ、関東地方の白地図をつくってるんだ。わたし、わかるよ。このAは ① 山脈で、Bは ② だよな。

健太： ③ って、たしか流域面積が日本最大の川だよな。

美紀：そう、そして④日本最大の平野である ⑤ 平野を流れていて……。

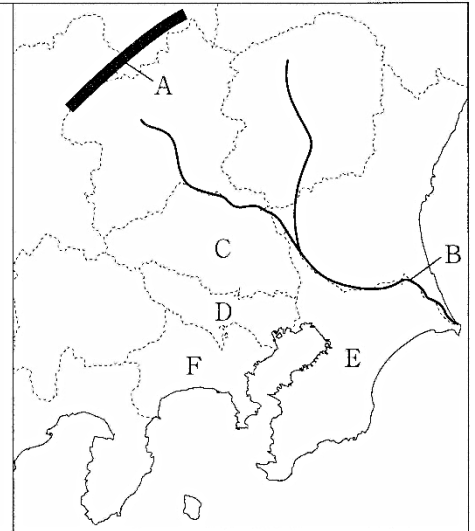
健太：ちょっと待って。 ⑥ 平野ってこの白地図にはないけれど。

美紀：白地図中のC、D、E、Fの1都3県を中心に広がっているのよ。

健太：あ、それはわかる。Cは ⑦、Dは ⑧、Eが ⑨で、Fは ⑩だ。

美紀：そうそう。⑪どの都県も人口が多く、関東地方は日本で最も人口が多いって授業で習ったよね。

健太：そうだった。ありがとう。さあ、今度は⑫関東地方の気候を調べないと。



- (1) 会話文中の ① にあてはまる山脈名と、 ② にあてはまる河川名を答えなさい。

① [] 山脈
 ② []

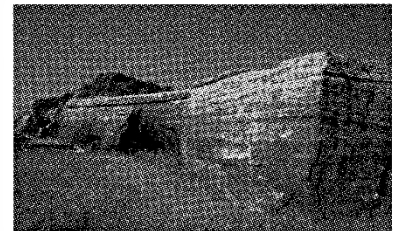
- (2) 会話文中の下線部④について、次の各問いに答えなさい。

☐ ① ⑤ にあてはまる平野名を答えなさい。

[] 平野

☐ ② 右の資料が表している、①の平野の台地をおおう、火山灰が積もってできた赤土を何というか。

資料



☐ ③ ①の平野では畑作が盛んに行われており、都市部に向けて新鮮な野菜が多く出荷されている。大都市の近くで行われるこうした農業を何というか。

[]

- (3) 会話文中の ⑦ ~ ⑩ にあてはまる都県名を答えなさい。

⑦ [] ⑧ []
 ⑨ [] ⑩ []

- (4) 会話文中の下線部⑪について、次の各問いに答えなさい。

☐ ① 地図中のC~Fなどの都県で形成されている都心から50~70kmの範囲の大都市圏を何というか。

[]

☐ ② ①には、日本の全人口の約何分の1が生活しているか。

約 [] 分の1

- (5) 会話文中の下線部⑫について、次の各問いに答えなさい。

☐ ① 関東地方の内陸部では、冬に冷たく乾燥した北西風が吹く。この風を何というか。

[]

☐ ② 地図中のDの都県の都市部では、気温が周囲よりも高くなる現象が見られる。この現象を何というか。

[] 現象

2. 東京と世界の結びつきについて、次の問いに答えなさい。

(1) 右のグラフ1を見て、次の各問いに答えなさい。

① グラフ1中のA, Bから、東京が日本の何の中心であることがそれぞれわかるか。次からそれぞれ1つずつ選び、記号を答えなさい。

ア 文化 イ 政治

ウ 経済 工 観光

$$\square A \left[\begin{array}{c} \\ \\ \end{array} \right] \square B \left[\begin{array}{c} \\ \\ \end{array} \right]$$

□② グラフ1中のCの出版業や報道機関などの産業分類を何というか。

[]

(2) 右のグラフ2は、日本のおもな都市の夜間人口を100としたときの昼間人口の比率について表している。これを見て、次の各問いに答えなさい。

□① グラフ2のように、東京都や大阪府の昼間人口が多い理由を書きなさい。

[]

□② 新宿や渋谷、池袋など、都心の機能を補う都市を何というか。

□③ 次の文章中の a にあてはまる語句を書きなさい。

全国第2位の都市である横浜市は、江戸末期の開港以来国際都市として発展してきた。関東地方の五つの a のひとつで、東京への利便性もよく、人口は増加している。

[]

(3) 右の地図中のD, Eは、日本や世界の各地と結びつく国際空港を表している。D, Eはそれぞれ何という国際空港か。

☐ D [] 国際空港

☐ E [] 国際空港

3. 右の資料は、東京23区への通勤・通学者数を周辺地域ごとに表したものである。これを見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 資料に表されている地域から東京23区への通勤・通学者数は、約何万人になるか。次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 約200万人 イ 約250万人

ウ 約300万人 エ 約350万人

□(2) 資料に表されている東京23区への通勤・通学者数の多い地域では、昼間人口と夜間人口の関係はどうか。

[]

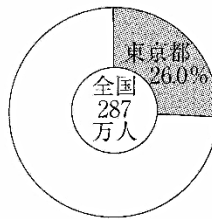
□(3) 通勤・通学者を運ぶために都心と郊外を結ぶ鉄道が集まる新宿や池袋のような駅を何というか。

[馭]

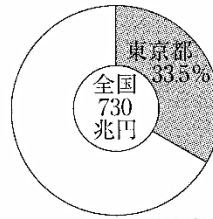
□(4) 通勤・通学者が集まる東京23区の都心部や臨海部では、埋立地や鉄道施設の跡地に高層マンションや大型商業施設などを建設する開発が行われた。このような開発を何というか。 []

グラフ 1

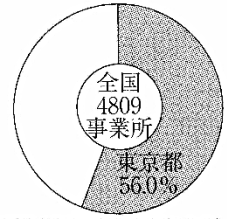
A 大学生



B 国内銀行
預金残高

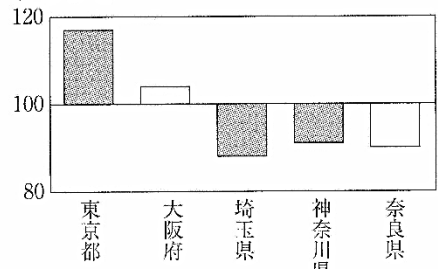


C 出版業



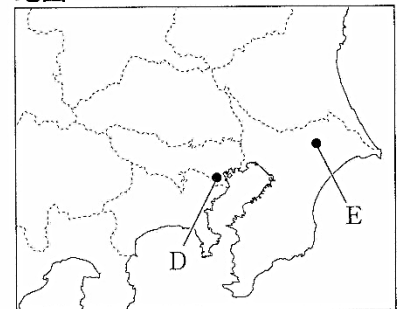
(「住民基本台帳人口要覧」平成28年版などによる)

グラフ 2



(「国勢調査」2015年による)

地图



4. 関東地方の産業について、次の問いに答えなさい。

(1) 右の地図1を見て、次の各問いに答えなさい。

① 地図1中のA～Cの県を中心にそれぞれ広がっている工業地帯(工業地域)名を答えなさい。

□A []
□B []
□C []

□② Aの県では、地元の工場で働く [] 人とその家族のために、日本語とポルトガル語を併記した表示が多くみられる。 [] にあてはまる語句を答えなさい。

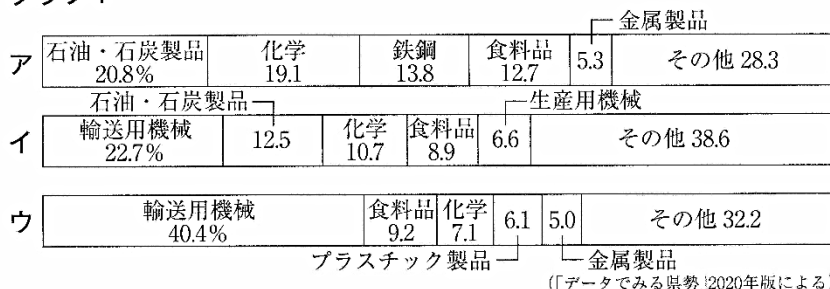
[]

□③ 工業用地が東京湾の臨海部からAの県などの内陸部に移転した理由を、「用地」「高速道路」という語を用いて書きなさい。

[]

□④ 次のグラフ1は、A～Cのいずれかの県の2017年における工業生産額の内訳を表し、表1は、Cの県にある貿易港の2018年の輸入額上位3品目について、輸入総額に占める輸入額の割合を表している。表1を参考にして、グラフ1中のア～ウからCの県にあてはまるものを1つ選び、記号を答えなさい。

グラフ1



地図1

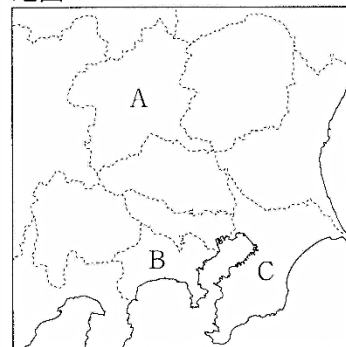


表1

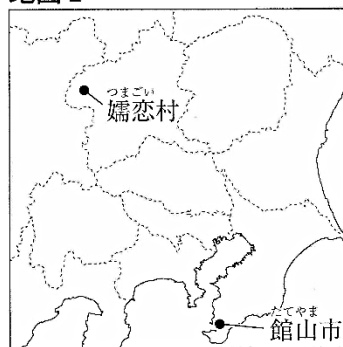
輸入品目	割合(%)
石油	56.9
液化ガス	16.7
自動車	8.3

(「日本国勢図会」2019/20年版による)

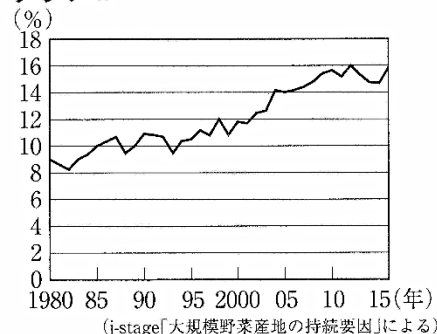
(2) 右の地図2を見て、次の各問いに答えなさい。

□① 地図2中の孺恋村は、日本有数のキャベツの産地である。右のグラフ2は孺恋村のキャベツ収穫量が全国に占める割合の推移を表している。1980年から2015年にかけて、孺恋村のキャベツ収穫量が全国に占める割合は、約何%増えているか。整数の算用数字で答えなさい。

地図2



グラフ2



約 [] %

□② 大消費地から離れている孺恋村でキャベツの生産が盛んな理由を、輸送手段の進歩に着目して書きなさい。

[]

□③ 次の文は、地図2中の館山市やその周辺で行われている農業について説明している。文中の①にあてはまる語を、東京と館山市の月別の平均気温を表した右の表2を参考にして答えなさい。

冬でも ① な気候を生かして、一年中都市部に野菜や生花を出荷している。

[]

表2

月	月別平均気温(℃)	
	東京	館山市
1月	5.2	6.3
2月	5.7	6.6
12月	7.6	8.7

(気象庁ホームページによる)

5. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図中の①～⑤の地名を答えなさい。

- | | | |
|----------------------------|---|----|
| ☐ ① | [| 山地 |
| ☐ ② | [| 平野 |
| ☐ ③ | [| 山脈 |
| ☐ ④ | [| 盆地 |
| ☐ ⑤ | [| 高地 |

(2) 地図中のA, Dの漁港名を答えなさい。

- | | | |
|----------------------------|---|---|
| ☐ A | [| 港 |
| ☐ D | [| 港 |

(3) 地図中の三陸海岸について、次の各問いに答えなさい。

☐① 三陸海岸は、海岸まで山や谷がせまり、入江が連なっている。
このような海岸を何というか。

[]

☐② 三陸海岸で養殖が盛んな魚介類を次から1つ選び、記号を答えなさい。

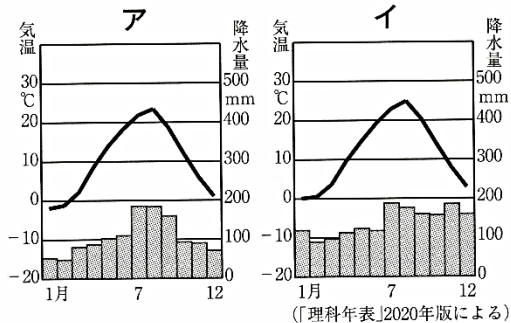
ア ぶり イ わかめ ウ まだい エ うなぎ

[]

☐④ 地図中のEは、寒流と暖流がぶつかる水域である。このような水域を何というか。

[]

(5) 次のア, イは、地図中のB, Cのいずれかの都市の月別の平均気温と降水量を表しているグラフである。
それぞれの都市にあてはまるグラフを1つずつ選び、記号を答えなさい。



- | | |
|----------------------------|---|
| ☐ B | [|
| ☐ C | [|

(6) ②の平野と、④の盆地で盛んに生産されている農作物を次から1つずつ選び、記号を答えなさい。

ア りんご イ さくらんぼ ウ もも エ 米 オ 小麦

- | | | | |
|----------------------------|---|----------------------------|---|
| ☐ ② | [| ☐ ④ | [|
|----------------------------|---|----------------------------|---|

☐⑦ 地図中の➡は、東北地方の夏に吹く冷たく湿った風の向きを表している。この風を何というか。

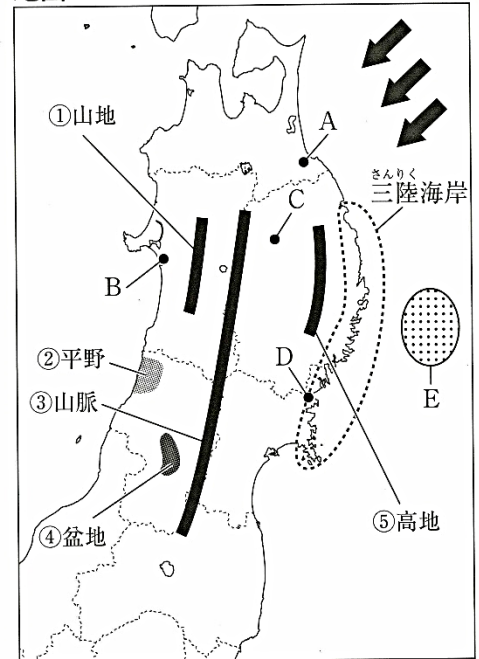
[]

☐⑧ 東北地方について述べた文としてあてはまるものを次から1つ選び、記号を答えなさい。

- ア 山地の間にある平地に人口が集中しており、中でも山形市は最も人口が多い。
 イ 長い歴史がある漆器として有名な会津塗は、青森県の伝統的工芸品である。
 ウ 米作りが盛んで秋田県のあきたこまちや山形県のはえぬきなどの銘柄米がある。
 エ 2011年3月11日に発生した阪神・淡路大震災からの復興が進められている。

[]

地図



6. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の資料1は、地図中の秋田市で、夏に行われる祭りの様子を表している。この祭りを何というか。

[]

- (2) 右下の資料2は、地図中の青森市で、夏に行われる祭りの様子を表している。この祭りを何というか。

[]

- (3) (1)や(2)の祭りは、人々の生活と結びついたものだが、現在はどのような役割が強くなっているか。

[]としての役割

- (4) 右の資料3は、地図中のAの県で盛んに生産されている伝統的工芸品を表している。これについて、次の各問いに答えなさい。

- ① 資料3の伝統的工芸品を何というか。

[]

- ② 資料3の伝統的工芸品は、輸出向けにつくられる製品が増えている。輸出向けの製品に見られる工夫としてあてはまらないものを次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 若者をひきつけるデザインにする。

イ ガスコンロや電子調理器に対応した製品をつくる。

ウ 障害のある人々にも使えるようなデザインにする。

エ 伝統的な色合いの製品だけをつくる。

[]

- (5) 東北地方で、観光客が複数の祭りを見られるようにするために行っているくふうを書きなさい。

[]

- (6) 右の資料4は、地図中の大衡村につくられた、工場が計画的に集められた地域を表している。これについて、次の各問いに答えなさい。

- ① 資料4のような地域を何というか。

[]

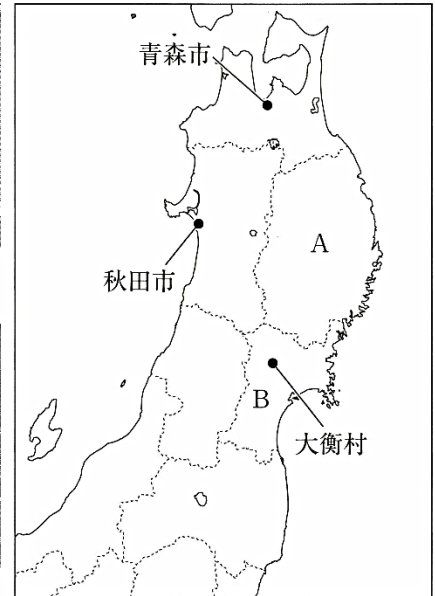
- ② 資料4から、①のような地域がどのようなところにつくられていることがわかるか。

[]

- (7) 地図中のAやBの県の太平洋岸は、2011年3月11日に起こった震災によって大きな被害を出した。右の資料5は、Bの県での、被災した集落を移転させるための造成工事を表している。この資料から、集落が高台につくられているのがわかるが、それは、地震にともなう何の被害を避けるためか。

[]

地図



資料1



資料2



資料3



資料4



資料5



7. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の①～④の山地、平野、山脈名を答えなさい。

□① [] 山地
 □② [] 平野
 □③ [] 平野
 □④ [] 山脈

- (2) 地図中のAは、活火山である。この火山名を答えなさい。

A []

- (3) 地図中のBの湖の名称を答えなさい。

B [] 湖

- (4) 次の文は、Bの湖の成り立ちについて説明している。文中の□(a)にあてはまる語を答えなさい。

Bの湖は、過去の火山の巨大な噴火でできた□(a)に水がたまってできた湖である。

[]

- (5) 地図中のCの半島名とDの台地名を答えなさい。

□C [] 半島
 □D [] 台地

- (6) 地図中のEとFの都市名を答えなさい。

□E [] 市
 □F [] 市

- (7) 次の文は、北海道の気候について説明している。文中の□(b)にあてはまる語を答えなさい。

北海道は、冬の寒さが厳しく、梅雨もほとんど見られない□(b)の気候帯に属する。

[]

- (8) 次の文章は、北海道の地域ごとの気候の違いについて説明している。文章中の□(c)～□(e)にあてはまる語を答えなさい。

- ・日本海側：冬は暖流の影響で水分を多く含んだ北西の季節風が、山沿いを中心に多くの□(c)を降らせる。
- ・太平洋側：夏は南東から吹く水分の多い季節風が寒流の影響で冷やされ、沿岸部で□(d)が発生する。
- ・オホーツク海沿岸：冬になると北から□(e)が流れてくる。

□(c) []
 □(d) []
 □(e) []

- (9) 北海道の先住民族で、北海道の自然に根差した生活・文化を確立してきた人々を何というか。

[]

8. 次の文章は、北海道の自然や生活、産業などについて説明している。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

寒さと災害：北海道の人々は、厳しい寒さに対しては、二重の窓などの工夫をし、災害に対しては、防災マップ()を活用した避難訓練などで火山の噴火に備えている。また、多い雪を使って米を貯蔵するなど、 の試みも進んでいる。

漁業：ベーリング海やオホーツク海で行う北洋漁業が盛んだったが、近年は など養殖が盛んになっている。

農業：石狩平野では稲作にむかない^{でいたん}泥炭地を によって改良し、日本有数の米の産地にした。また、 広大な土地を利用した大規模な農業が行われており、十勝平野や根釧台地を中心に畑作や酪農が盛んである。

鉱工業：かつては石炭産業がさかえたが、現在は地域の特色を生かした工業が盛んになっている。

観光業：豊かな自然や冬の雪を観光資源として、観光業は盛んである。世界遺産に登録されている知床や、道内の多くのスキー場などには、多くの外国人観光客も訪れる。また、自然の仕組みを学びながら観光する の運動も広まっている。

歴史：明治時代の初めから、開拓やロシアからの防備のために を送った。

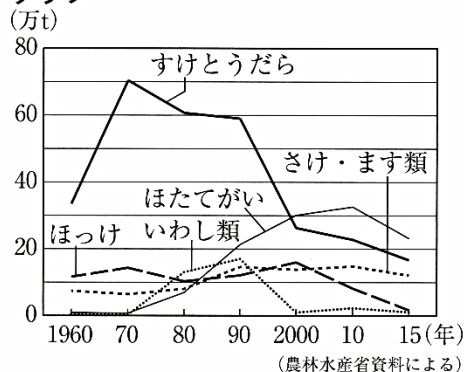
□(1) 文章中の にあてはまる、防災マップの別名を答えなさい。
[]

□(2) 文章中の にあてはまる、雪を使って生活に役立てることを何というか。
[]

□(3) 右のグラフは、北海道の漁獲量の変化を表している。文章中の にあてはまる水産物を、グラフ中から1つ選び、答えなさい。
[]

□(4) 文章中の にあてはまる、他の土地から土を運んできて土を入れ替える土地改良法の名称を答えなさい。
[]

グラフ



(5) 文章中の下線部⑥について、次の各問いに答えなさい。

□① 右の表は、北海道と他の都府県について、2019年における農家1戸あたりの平均耕地面積を表している。北海道の農家1戸あたりの平均耕地面積は、他の都府県の約何倍か。次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 約6倍 イ 約10倍 ウ 約14倍 エ 約18倍

表

地域	面積(ha)
北海道	25.36
他の都府県	1.77

(農林水産省資料による)

□② 十勝平野で行われている、畑の中で異なる作物を順番につくる農法を何というか。
[]

□③ 北海道の東部や北部などの稲作や畑作には適さない土地で行われている、寒い地域でも栽培できる牧草と広い土地を生かした、乳牛などを飼い牛乳などをつくる農業を何というか。
[]

□④ 近年は乳牛からしぼった生乳を北海道から他都府県に出荷することが可能となっているが、かつては困難であった。その理由を、大消費地からの距離に着目して書きなさい。
[]

□(6) 文章中の にあてはまる語を書きなさい。
[]

□(7) 文章中の にあてはまる語を書きなさい。
[]

9. 地域の課題の発見、調査、考察、解決などについて、次の問いに答えなさい。

(1) 次の文章は、地域の課題の発見・調査について説明している。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。

地域の課題を発見するためには、さまざまな視点を持つことが必要だが、2015年に **㉠** が定めた持続可能な開発目標(SDGs)などは、課題発見の参考になる。また、これまで学習した世界や日本の各地域の課題も、課題発見の視点を持つ助けになる。人口減少に伴う **㉡** の問題などは、現在の日本の各地に見られる課題だろう。課題を見つけたら、それを調査するが、調査の方法としては、インターネットで市町村の **㉢** を見たり、図書館などで、市町村が発行している統計書を見たりすることが参考になる。㉣統計や資料は、課題を発見・調査する有効な方法である。

① 文章中の a ～ c にあてはまる語を答えなさい。

$$\begin{bmatrix} \square \textcircled{a} \\ \square \textcircled{c} \end{bmatrix} \quad \square \textcircled{b} \begin{bmatrix} \phantom{\square \textcircled{a}} \\ \phantom{\square \textcircled{c}} \end{bmatrix}$$

□② 文章中の下線部④について、右の表は、ある生徒がインターネット上で見つけた、鳥根県海士町の、2019年における年齢別人口構成である。この統計から発見できる海士町の課題は何か。

[]

表

年 齡	割合 (%)
0～14歳	10.3
15～64歳	48.6
65歳以上	41.0

(「データでみる県勢」2020年版による)

□(2) 地域の課題の背景や原因をくわしくとらえるための方法として、

地域の移り変わりに注目するというものがある。ある市の中心市街地の課題について調査する上で、移り変わりに注目した調査方法とび、記号を答えなさい。

ア 50年前の写真と現在の写真を比較する。

イ 土地利用の様子を、開発されてきた時期ごとに地形図で比較する。

ウ 中心市街地の事業所数を、同じ年の、別の市の中心市街地の事業所数と比較する。

エ 中心市街地の交通量の数値を5年ごとに比較する。

[

□(3) 課題を発見・調査したのちに、課題の要因を考察するには、チャートにあてはめることが有効である。右の資料1のようなチャートの□(f)～□(h)にあてはまる要因としてあてはまらないものを次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 周囲の市町村に次々と新しい住宅地ができた。

イ 近くの大都市と、新しい交通路でつながった。

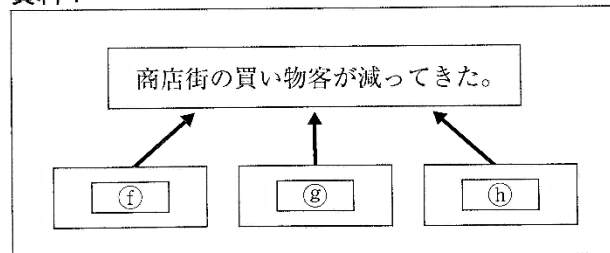
ウ 同じ市町村に大型商業施設ができた。

工 人口が減少した。

[]

□(4) 課題の要因を考察したら解決策を提案できる。右の資料2のような場合、どのような解決策が考えられるか、書きなさい。

資料 1



資料 2

市町村：埼玉県^{もろやま}毛呂山町

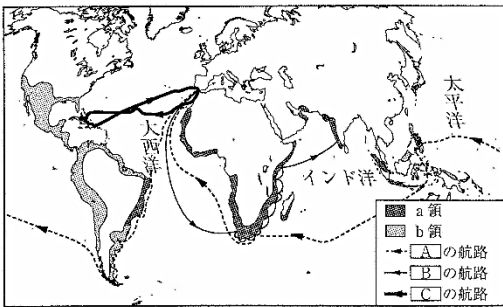
名産品：ゆず

課題：人口の減少

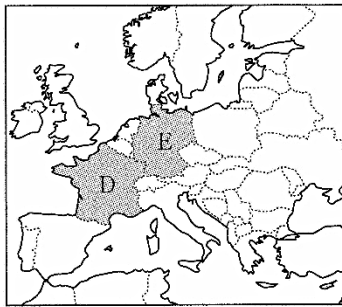
課題の要因：町の知名度の不足

10. 次の略地図1, 2, 資料について、あとの各問いに答えなさい。

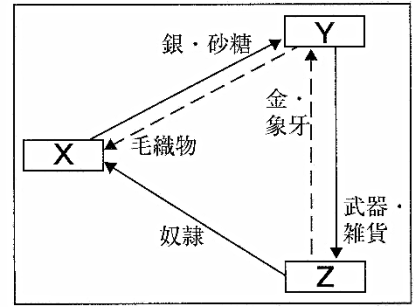
略地図1



略地図2



資料



□(1) 聖地エルサレムをイスラム教徒から奪い返すことを目的として、ローマ教皇がヨーロッパ各国の王に結成を呼びかけた組織を何というか。

[]

□(2) 次のⅠ, Ⅱの文は、略地図1と資料について述べたものである。Ⅰ, Ⅱの文の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア～エから1つ選び、その記号を書け。

Ⅰ Aはマゼランの一行、Bはバスコ＝ダ＝ガマ、Cはコロンブスの航路を示している。

Ⅱ aの地域はスペインの植民地であり、アフリカから奴隷が連れられてきて鉱山や大農園で働かされた。

ア Ⅰ 正, Ⅱ 正 イ Ⅰ 正, Ⅱ 誤

ウ Ⅰ 誤, Ⅱ 正 エ Ⅰ 誤, Ⅱ 誤

[]

□(3) 略地図1の時代に、海外に進出した国々はキリスト教を布教することのほかに、もう一つの目的があった。その目的を簡単に書け。

[]

(4) 宗教改革について、次の各問いに答えなさい。

□① 宗教改革は主に略地図2中のDとEの国々に広がった。この改革を広めた人々を何というか。

[]

□② 宗教改革で①の人々が行った批判と唱えた主張を簡単に書け。

[]

□(5) 14～16世紀にかけて、古代ギリシャ・ローマの文化を手がかりに人間の生き生きとした姿をえがこうとした文化の動きを何というか。

[]

11. 右の年表について、次の各問いに答えなさい。

(1) 年表中の(①), (②)にあてはまる語句と人物名をそれぞれ書け。

年代	できごと
1543	ポルトガル人が(①)を日本に伝える…A
1549	(②)がキリスト教を日本に伝える

□① [] □② []

□(2) 年表中のAのころから始まった南蛮貿易が日本に与えた影響として適当でないものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア 日本の書物がローマ字で印刷された。

イ 医学、航海術など新しい学問や技術が伝わった。

ウ 陶工の焼き物の技術が伝わった。

エ ヨーロッパ風の衣服が流行した。

[]